

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	1311051000842	
施設名	ポピンズナーサリースクール都立大学	
施設所在地	東京都目黒区平町一丁目25番21号	
法人名	株式会社ポピンズエデュケア	
活動期間	令和 7 年 4 月 から 令和 8 年 3 月	
活動内容の公表		
	公表したホームページ等のURL	https://www.poppins.co.jp/educare/room-search/toritsudaigaku/blog/125953/

2. 活動報告（注1）

番号	1					
テーマ	かがく					
実施回数・期間 （注2）	合計10回（内訳：4月1回、6月1回、7月1回、8月1回、9月1回、10月1回、11月1回、12月1回、1月1回、2月1回）/令和6年4月から令和7年2月まで					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
					8人	9人
活動内容 （注3）	磁石や空気、摩擦、音、静電気など様々な現象について実験をし、その変化や結果を推理したり観察したり体験したりしながら探究した。					
活動における チェックリスト	<input checked="" type="checkbox"/> グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 実験する時間はグループに分けて活動を行い、子供たちが自分の考えや表現を友達や先生に共有しながら活動を行うことにより、先生や友達との関わりを促した。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子をiPhoneを用いて写真や映像にて記録した。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。先生は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 子供たちの午睡の時間、降園後の時間等を活用し、撮影した写真や映像を見ながら、他クラスの担任等も交え、保育者同士で振り返りを行った。記録をもとに、子供たち一人ひとりが何に関心を持ち、どのようなアイデアを持っていたかについて理解を深めた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。 ※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、エントランスへの掲示で探究活動の様子を周知した。加えて、園のホームページで今月中に年間の活動内容を掲載する。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。					

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。